



全院教育DXパッケージ 導入計画書

医療現場で続発する
その真相に迫る。

「人材消失事件」、⚠

提案者：株式会社ジョリーグッド

File.01：現場で囁かれる「謎」

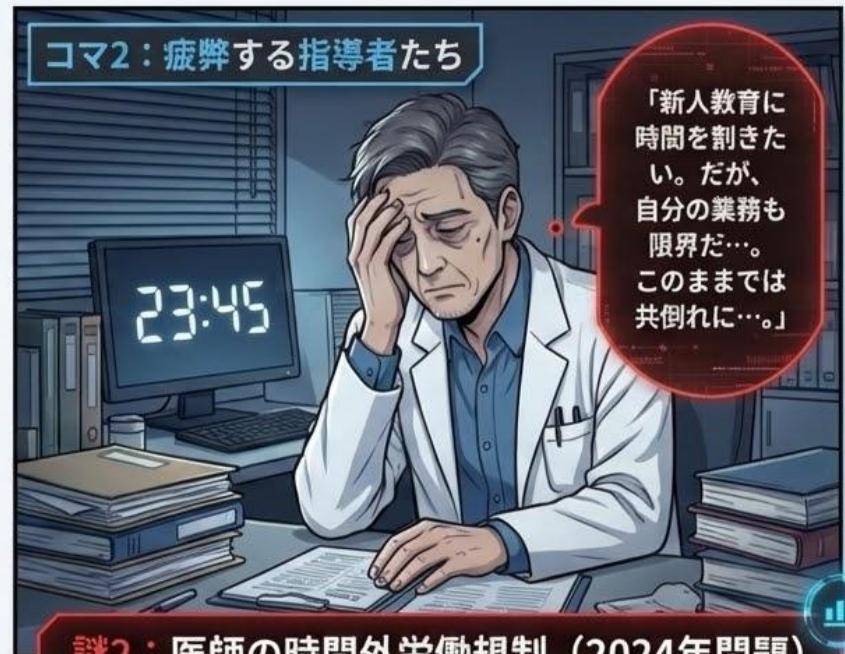
なぜ、若手は育たず、ベテランは疲弊するのか？
我々の病院で、二つの不可解な「謎」が囁かれている。

コマ1：消えゆく新入たち



謎1：新人・若手の早期離職

コマ2：疲弊する指導者たち



謎2：医師の時間外労働規制（2024年問題）

File.02：容疑者は「見えざる犯人」

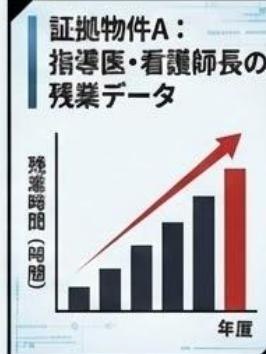
この事件の犯人は、我々の「仕組み」そのものに潜んでいる。

犯人の手口

「教える時間がない」指導層と
「質問できず育たない」若手層
の間で**負のスパイラル**を生み出
し、組織全体の生産性を静かに
蝕んでいく。



動かぬ証拠



新人指導が、主要な
残業原因の一つに。

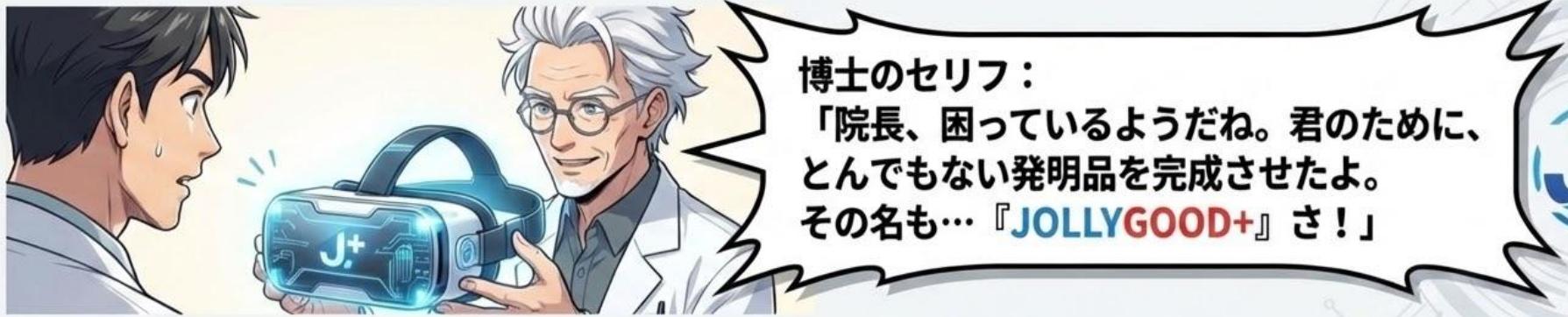


不安と成長実感の欠如が、
早期離職へ繋がる。

「このままでは、未来がない...！
必ずこの**犯人**を追いかけてみせる...！」

File.03：博士の「発明品」

—その時、一本の電話が鳴る。相手は、長年の友人である工学博士だった—



博士のセリフ：

「院長、困っているようだね。君のために、
とんでもない発明品を完成させたよ。
その名も…『JOLLYGOOD+』さ！」

発明品スペック



シンクロ・スコープ機能（超高精細VR）

熟練者の「視点」「判断の瞬間」を完全同期。言葉では伝わらない“暗黙知”を追体験できる。



スキル・プロファイラー（AI解析『VRCHEL』）

体験者の視線や動きをAIが解析し、理解度や習熟度を客観的データとして可視化する。



マルチデバイス・アクセス（PC/iPad/スマホ対応）

いつでもどこでも、時間や場所を選ばずに「検索（＝学習）」を続行可能。

File.04：潜入捜査：VR体験

「これが…ベテランの見る世界…！」

ゴーグルを装着した若手医師の視界に、緊迫のオペ室が広がる。

キラーン！



若手医師の心の声

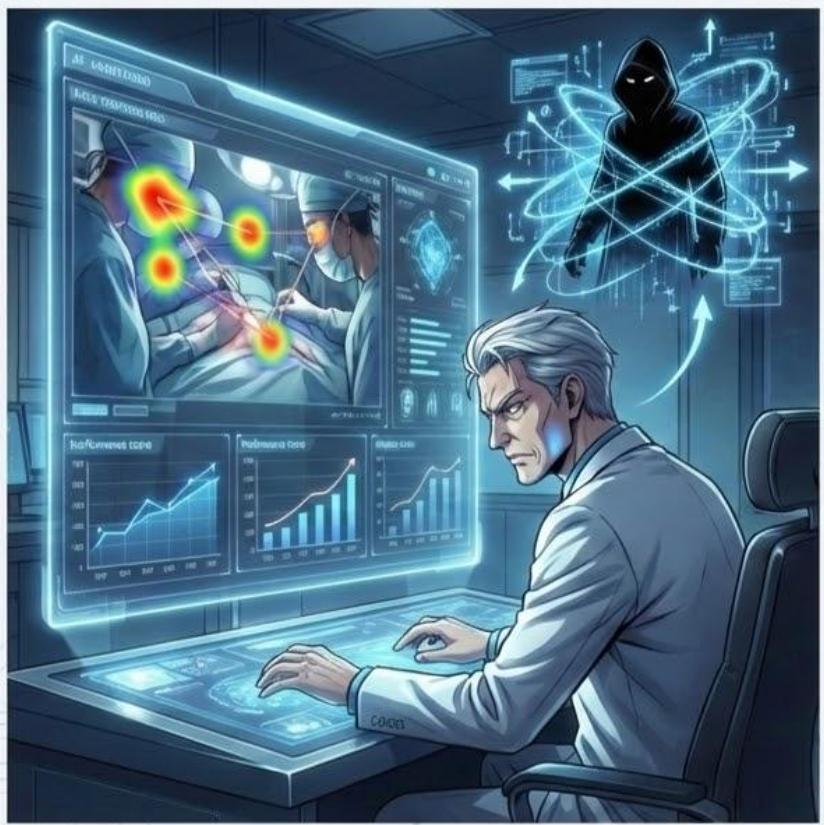
「教科書では分からなかった
器具を渡すタイミング、
術野の全体像、次の動き…！
その“判断の根拠”が、
手に取るように分かる…！」



テロップ：見るだけで、経験をインストールする。

File.05：AIによるプロファイリング

追体験だけでは終わらない。AIの目が、課題の核心を暴き出す。



AIが突きつけた「犯人の正体」

• 解析レポート1：視線の迷い

- 若手は「どこを見ていいか分からず」、判断が遅れている。

• 解析レポート2：手技のムラ

- 指導者によって教え方が異なり、学習効率にバラつきが生じている。

病院長のセリフ：

「そうか…！ 犯人の正体は、教育の『属人化』と
『ブラックボックス化』だったんだ…！」

これが、解決の証明（エビデンス）だ

- 指導者の教育拘束時間：年間約200時間削減
- 新人の独り立ち期間：約30%短縮

File.06：謎はすべて解けた



**病院長の決め台詞
「犯人は...あなただ！『旧態依然の教育体制』！！」**

事件の真相

犯人は、特定の誰かではなかった。「とりあえず見て覚えろ」という経験と勘頼りのOJT。

全員の時間を奪うだけの、非効率な集合研修。我々が当たり前だと思っていた古い”仕組み”そのものが、人材の可能性を奪い、現場を疲弊させていたのだ。

ナレーション：こうして、病院から”犯人”は姿を消した…。

File.07：事件解決の「切り札」

「…待ってくれ院長。それほどの改革、予算はどうするんだ？」

— 問い詰める理事長に、院長は一枚の切り札を見せた —



国が用意した、
改革のための最終兵器

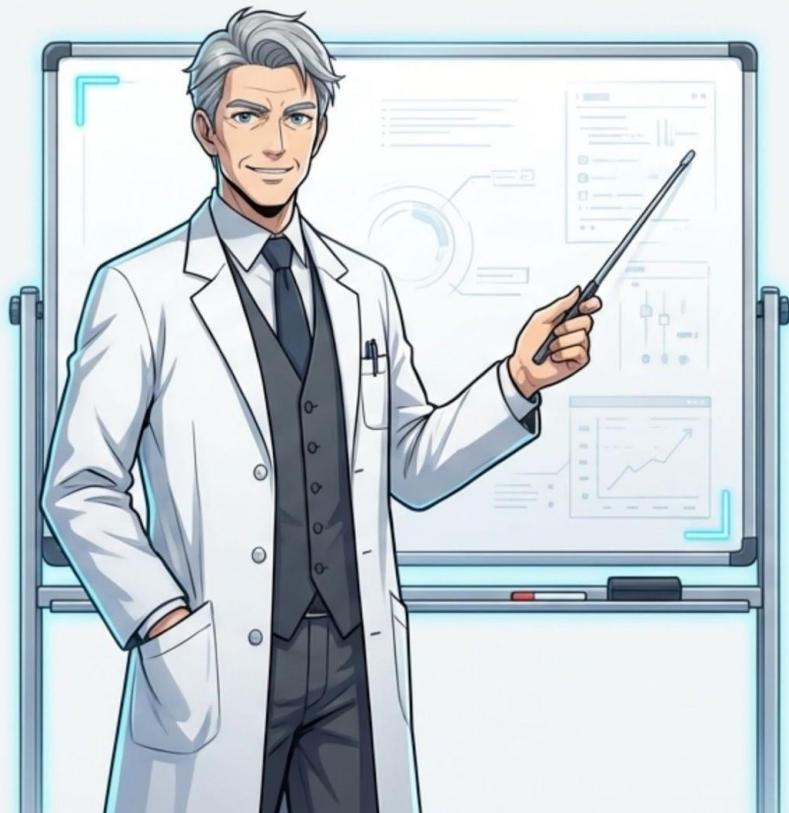
令和7年度補正予算
「医療分野における生産性向上に対する支援」

- ・補助率: **4/5 (80%)**
- ・補助上限: **8,000万円**
(事業費1億円まで)
- ・対象経費: 設備備品費 (VR機器、タブレット)、システム導入費、コンテンツ制作費など

キャッチコピー：この好機、逃す手はない。

Case Closed : 導入計画パッケージ

これは、我々が提出する「事件解決報告書」兼「未来への実行計画」だ。



【松プラン】全院教育DXパッケージ構成案

- ⌚ VRゴーグル：50～100台（各病棟・研修センターへ配備）
- 📱 管理用タブレット：20台（研修管理・集団視聴用）
- 📄 JOLLYGOOD+ ライセンス：5年分一括
- 🧠 AI解析『VRCHEL』：フル機能導入
- 🎬 カスタムコンテンツ制作：10本
(貴院オリジナルの手技やルールをVR化)

費用シミュレーション

総事業費： 5,000万円

補助金活用(4/5)： -4,000万円

貴院実質負担額：1,000万円

博士のセリフ：「申請に必要な『業務効率化推進委員会』の設置・運営も、我々が全面的にバックアップするぞ！」

未来へ

—事件は解決し、病院には新たな日常が訪れた。それは、人が育ち、未来が育つ日常だ—



この改革で、我々が導き出した”真実”
「最高の医療は、最高の”教育環境”から生まれる」

さあ、次は貴院の番です。
我々と共に、医療教育の「新時代」の扉を開きませんか？

株式会社ジョリーグッド

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町10-13
WORK EDITION NIHONBASHI 502
TEL: 03-4455-2694

ご相談&お問合せ

jg_sales@jollygood.co.jp

面談予約

<https://jollygood.eeasy.jp/soudan>